

夢をもち、未来を切り拓く生徒の育成



茂木の風

長崎市立茂木中学校
学校だより第26号
令和6年2月22日

「茂木だからできる・茂木で育てる・茂木から未来へ」 文責 校長 野田 希世美

春はもうすぐ ～新入生説明会～ 4月を楽しみにしています

前号では寒い雪の中の学校の様子をお知らせしたところですが、2月に入って、季節外れの暖かい日が多いようです。ニュースでは東京方面では夏日(25℃)であったとの報道もありました。かと思えば昨日は昼間に大雨が降り、雷で停電したところもあったようです。そのような2月ですが、先日本校では新入生の説明会を行いました。前半は茂木中学校の授業体験や授業見学、そして後半は体育館で中学校生活の説明を行いました。生徒会の執行部の皆さんも生徒会についてパワーポイントを使ってわかりやすく説明してくれました。4月から茂木中学校の生徒になる6年生のご入学を楽しみにしています。



【授業体験：英語授業を受けました】



【説明会で話を熱心に聞く6年生】

南小学校閉校式 ～長い歴史に幕を下ろします～

2月18日に72年の歴史を持つ南小学校の閉校式が行われました。地域から学校がなくなるということは大変寂しいことですね…。式では在校生7名と卒業生や地域の方々が学び舎との別れを惜しまれていました。式の中では在校生の「南のななつ星」たちがそれぞれに南小学校の歴史や校歌について、地域の方やおじいちゃんおばあちゃんに話を聞いたことを発表してくれました。校歌の歌詞に「300の」とあるように多い時には300人近くの生徒たちが在籍していたそうです。その頃の学校の様子(宿直室に先生方が泊まっていた。バスがないので船で学用品などを運んでいた、など)は昭和世代の私にとっても初めて知った当時の小学校の様子でした。今後、南小学校は今後茂木小学校に統合され6年生は茂木中学校へ進学します。茂木小中学校、しっかり引き継いで子どもたちを育てていきます。



給食を準備していただく皆さんありがとうございます～給食週間～

給食の時間をみんな楽しみにしています。いつも温かくて栄養バランスのとれたおいしい給食。当たり前にはなっていますが、みんなの口に入るまでにたくさんの方々のお世話になっています。材料の野菜や肉を育ててくださる方、カロリーや栄養を考えて献立を考えてくださる方、調理をしてくださる方、牛乳やパンを作ってくださる方、給食を運んでくださる方、食器を洗浄して数を数えてきれいに準備してくださる方、そして、茂木中学校では配膳員の川口さんが毎日給食の温度や食器に異常がないかを細かくチェックを行い、配膳の準備を整えてくださいます。そして準備に来た生徒たちにやさしく声をかけてくださり、配膳や後片付けのお世話をいただいています。本当にありがとうございます。私たちが健康に安全に給食をいただけるのは皆さまのおかげです。

給食週間では生徒代表で生徒会の中山さんや1年生の生徒たちが「川口配膳員さん」や配達をしてくださる業者の方にお礼の言葉とメッセージを送りました。今後どうぞよろしく願いいたします。



卒業まで・終業式までの時間を1日1日大切にしよう

卒業式・終業式まで残り少ない日々となってきました。つい先月はお正月や新年の目標の話をしていましたが、もう学校はゴールに近づいています。目指している目標は何でしたか？私も含めて今一度自問する時です。時間は有限、時間は命、2度と戻らない大切な時間。周りの仲間とこの時間を過ごすのは今だけです。今やることに目を向けて「授業」「仲間とのかかわり」「自分の役割」をひとつひとつやり遂げましょう。「授業」は大切な学びの時間、「勉強」に専念しましょう。仲間を思いやりましょう。困っている人はいませんか。声をかけましょう。ともに助け合いましょう。優しい自分になりましょう。自分の役割は何ですか。係の仕事、みんなの役に立ちたいことを心を込めてやりましょう。それぞれの学年を自信をもって終了し、卒業・終了して次の学年や次の進路へ繋ぎましょう。